

# 大学のボランティアセンターが 地域とつながる実践を展開してゆくと 何が変わるのか -10年間の歩みを振り返る-



大阪府立大学にボランティアセンターが  
設置されてからおよそ10年が経過しました。  
その間に行われた実践により、  
学生、地域、自治体等はどう変わってきたのでしょうか。  
様々な角度からの報告を通じて、皆様とともに検討する集いを開催いたします。

## パネラー

松居 勇 (大阪府立大学 ボランティア・市民活動センター)  
学生スタッフ (同センター)  
松浦 宏樹 (NPO法人み・らいず)  
西川 孝雄 (堺市白鷺校区住民)  
千福 清英 (千早赤阪村 下赤阪棚田の会)  
佐藤 健吾 (堺市 市民協働課 市民協働係)

## 司会

吉原 雅昭 (大阪府立大学 地域保健学域 教育福祉学類)

終了後  
希望者はセンターの  
短時間見学ツアーあり！



2020年

定員  
先着150名

参加費  
無料

2月9日(日) 13:00~16:30 (受付12:30~)

大阪府立大学 中百舌鳥キャンパスB3棟 117室

## 申込

メールにて、件名に「2/9公開講座」と表記の上、  
(1)氏名 (2)フリガナ (3)ご所属を記入し、2/6(木)までにお申込ください。  
【送信先】 kouza29@ao.osakafu-u.ac.jp

主催：大阪府立大学 教育福祉研究センター ボランティア・市民活動センター  
共催：大阪府立大学ソーシャルワーク開発研究所・大阪府立大学社会福祉学会